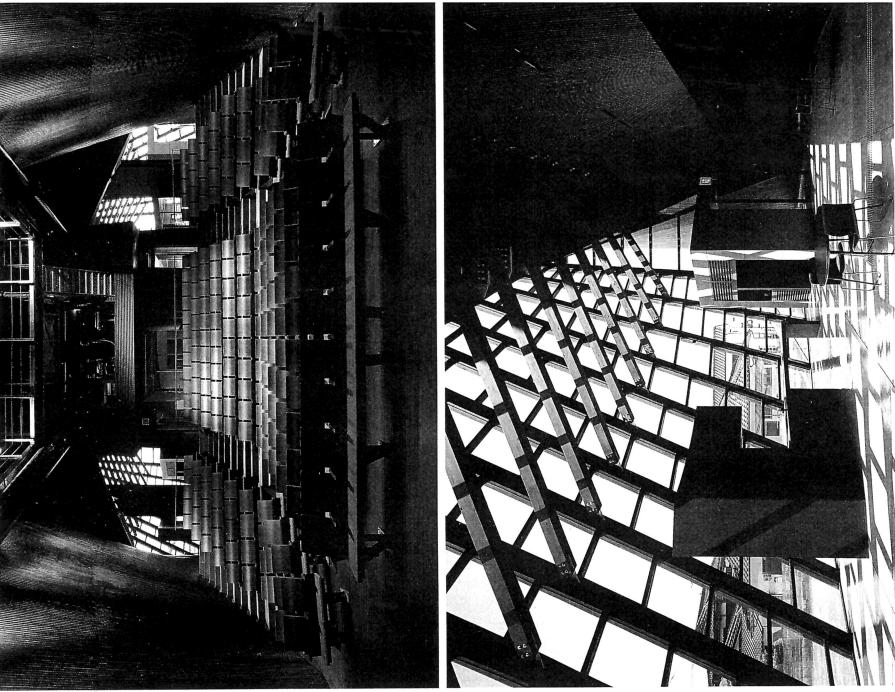
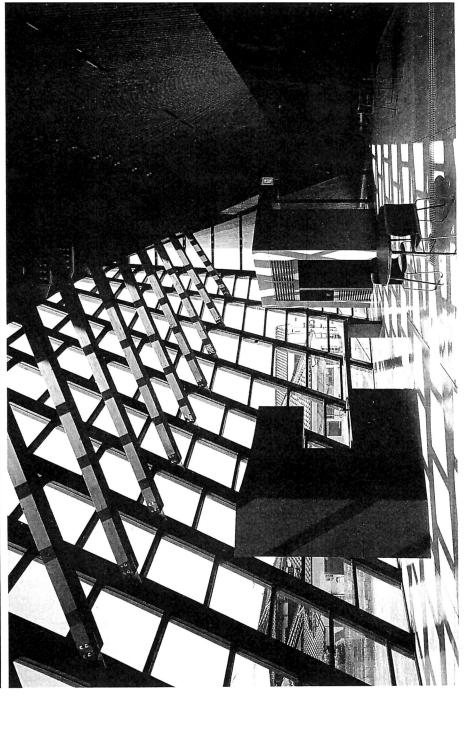
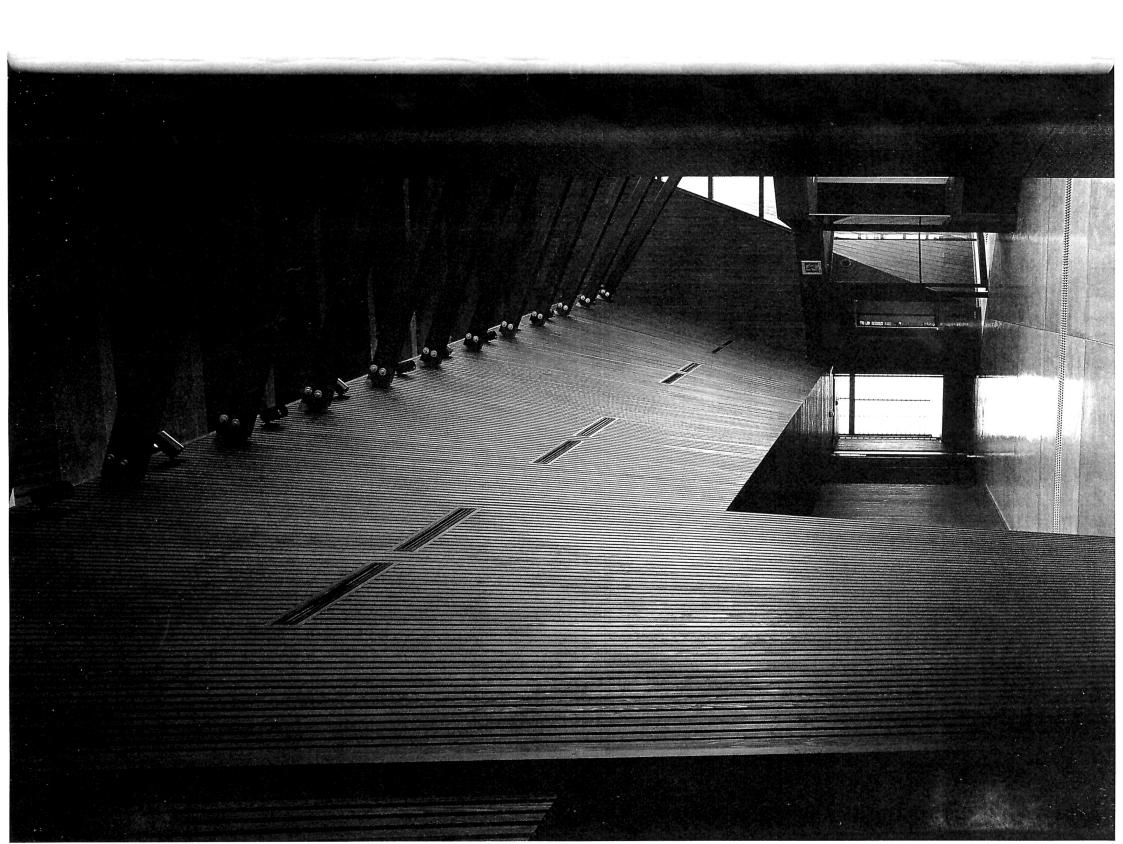
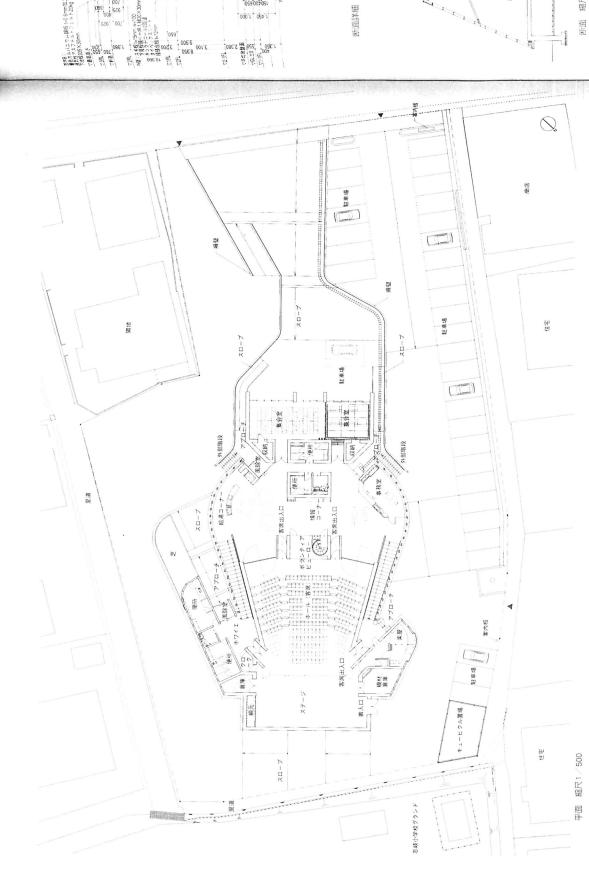


150頁: ホール背面の出入口から集会室方向を見る。 左手壁面の仕上げはスギ坪線30mm角@=60mmOS / 151頁上: ホール内観客器数15.207點. その内, 平土間部に設けた移動居は66點. ホール背面の回転扉が大きく開き. ホール外周部の空間と一体化される. 奥のボランティアピューローはホールに面する両面がガラス張りで内部の活動を見通すことができる. その上部に位置するコントロールルームはホールに接する面をガラス張りとしている. / 151頁下: 総湯コーナー.









#: PBI=17 X+LGS

版 版 S)300

時: GWクロス t=50mmmピン留め 木 大野婦45×20mm @360mm 発送や新 t=6mm

2,700

新コン 1=60mm 弊右 1=90mm

縮尺1/200

(京・モルタル km30mm 全コテー50 開機系表面は化剤金布(フリア)。

14 PM

3Wクロス 1=50mmピン留 5+LGS指張会数 1=9mm.

高な正位 子井:県造体現し 木

051.

一脚級: アメファルマン院が整然工法・監が下田(5.5位仕上げが) 断数は:後親ウァンゲーム 1-30mm ト語・ディチノフ・・エンジート 1-100~200mm

笠木A:アルミ版製品 1=2.5mm W=250mn

劇場ホールの計画的視点から

データで見ても日本のホールは多い. 人口あ 倍だ、南カリフォルニアでは、ショービジネ スに対応した大型ホールと,舞台芸術NPOな どの運営による小規模ホールとに,目的に応 じて明確な二分化がされているが、日本では 中間的な席数 (500~1,000席) を中心になだら かに分布する、この中間席数の多くは、非都 たりの整備数では,南カリフォルニアの実に2 市部に立地し,よく指摘される低い稼働率に 悩んでいる層なのである



で行われたパーティ風景

不思議なことに、これらのホールでは都市型 の一般的なホールをそのまま縮小コピーした ような施設型が踏襲し続けられている、状況 が大きく異なり、運用で実際にミスマッチが 起こっているにもかかわらずだ. 何が必要な のかが明快にされないまま、多くのホールの 今回われわれは,そうした状況にカウンター 設計・建設が繰り返されているのだ

: 町が使いやすい適切な規 と以下の6つが挙げられよう. 1. 適切な席数規模

.た. その特徴をまとめる

を提案したいと考え

2. 開かれた構成:後ろの扉が大きく開いて周 辺の空間と一体化する. 使っていないときに も外から中が感じられ、賑わいのあるときは 外を巻き込む (イベントに巻き込める人数は席 模を設定(約200席)

ら排除されてきたアクティビティを包含可能 - ジを設定. 前列の椅子を 3. 広い意味での新多目的:今までのホールか なフラットなステ

数以上)

ティ],「学習発表会」などさまざまな場とな 移動することで、集会を越え「クラブ」、「パー り得ることを目指した

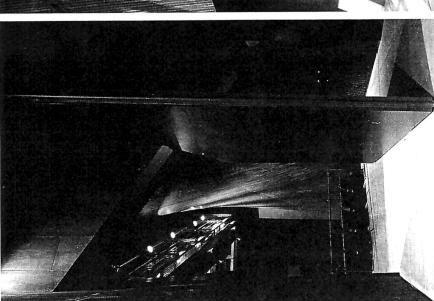
4. 基本を尊重した劇空間:たとえ多目的に使 われても、「劇場空間」としての強度を担保し 得る,基本プロポーションを尊重(平らなステ ージの見えにくさを緩和するための急傾斜, ステージの囲み角度など)

5. 簡素な構成:ローコスト条件に配慮し, 上 そのほか、建築音響についても過大なスペッ 演可能な演目を精査してプロセタワーを省略、 ク設定とならないよう注意した. 6. 施設運営の核の設置:町民有志の作戦本部 であるボランティアビューローをホールの圏、 施設中央に視覚化して組み込んだ。 '今度、先生方の想像もつかないような使い方 を考え出しますよ.」町民の何人かが自信をも って語ってくれたように、生活の中での発見 を啓発する場というホールの新しい機能を開 (小野田泰明) くことができたように思う。

断面 縮尺1/300 お湯コーナ

器段

器段







阿部仁史 小野田泰明

2000.3~2002.4, 継続中

苓北町役場職員, 町内の

「何をつくればいいのか?」 から始まったワークショップ

ュニティのあり方への問題意識、過疎化への にポッカリとできてしまった空き地にその施 開して、町民との対話の中でさまざまな可能 性を検討し、役場跡地へのホールと公民館両 ス・コミッショナーから指名を受け、くまも とアートポリス, わたしたちのまちづくり(通 町民と町をつなぐ何らかの施設の必要性を感 町営住宅,文化ホール,公園などと意見が錯 にいた、以下は、われわれがいのプロジ ェクトにおいて,町当局の協力を受けつつさ まざまなワークショップ(以下, WSと表記)を展 方の特質を有するコンパクトな建築の建設に 称:わたまち)プロジェクトの招聘建築家として 町は、時代の中で変わりゆく町の構造やコミ 当時,新しい町の象徴として役場が国道沿い に移転したため,町の中心部にやはり象徴的 それがどういったプログラムをもつどういう このプロジェクトはわれわれ(阿部, 小野田) が、高橋靗一コミッショナー、伊東豊雄バイ 設を設けたいという強い意向はあったものの、 1999年12月に苓北町を訪れたことに始まる。 懸念などから,コミュニティの核となって, じ、この「わたまち」に参加したのである。 といったことは、 たどり着き、現在にいたるまでの経緯である 規模の施設であるのか?

1) WS1 [WSのシミュレーション] 2000.3.23 苓北町役場職員を対象に限った、この町を素材にした企画を立てるというWSのシミュレーション. 2000.5.28 一般(苓北町教育委員会関係者+公募)を 対象として, 町づくりの企画を立てるWS.

町内の小学生+中学生+老人クラブを対象に、計画地 3) WS3 [計画地周辺のオリエンテーリング] 2000.8.2

北大学, 東北工大学)を対象に, 敷地に考えられるプログラムを提案し, 建築化するWS 4) WS4 [企画内容の建築化ゲーム] 2000.8.15 九州芸術工科大学 周辺を歩き回り, 町の資源を再発見するWS. 民+建築学科学生(熊本大学,

5) 跡地利用懇談会による検討 2000.9 跡地利用懇談 会+町長+苓北町役場職員

6) 計画案のプレビュー 2000.11 一般町民 7) 計画案発表 2000.11.12 わたしたちの町づくり事

業関係者+一般の合同プレゼンテーション 8) 基本設計開始 2000.12~ 9) 実施設計開始 2001.1~

 $2001.6 \sim$ 10) 工事着工

11) 苓北町民ホール開館準備委員会設立 (2001.8.3以 後落成まで10回の開催)

九州芸術工科大学,東北大学,東北工大学)を対象に デザインされた建物を使った企画を考えたり,かたち 1.12.22 志岐小学校+志 の決まった場の使い方を自分なりに考えるWS 13) WS6 [現場探検] 200 岐老人会+町内希望者

15) 工事竣工 2002.3.26 16) WS8 [宣伝技術WS:雑誌の作り方] 2002.4.25 舞台技術WS:舞台基礎論】2002.2 考北町民ホール 開館準備委員会を対象に企画の宣伝の仕方と建物設備 14)WS7【宣伝技術WS:企画を伝えるテクニック+ の使い方のWS

マガジン発刊、ウェブサイト開設に向けてそのつくり 方のWS 苓北町民ホール開館準備委員会を対象にコミュニティ

17)苓北町民ホール運営委員会設立 18)落成式+志岐由理子リサイタル+落成パーティ

19) 五嶋みどりリサイタル―絆 2002.7.28予定 2002.5.11

われわれがこの計画において求められたこと 118. は、以下の3つに要約さ

1. コミュニティを活性化するためにはこの場 に何が必要かを町民との対話の中で判断する (何もしくのないにとも何む).

デザインする.

2. 決められたプログラムにふさわしい建物を

3. プロジェクトによって喚起されるアクテ

す中で、われわれが感じたことを少し記して これらの達成を目指して、試行錯誤を繰り返 ビティを定着させる.

何をつくればいいのか?

みたい。

コミュニティを活性 となると内実はお手上 げなのではないだろうか、それは自己と環境 の問いかけであり、外側から与えられるので 事者として内側からでなくては解けない問題 も, 何を (=What?)という問いに対してはま だまだ未熟である、商業的、制度的論理が支 われわれは職能的に、決められた施設をどう との関係性をいかに再構築するのかについて つくるのか (=How?) については熟練していて はなく内部から構築すべきものであろう。 160 配する場ならともかく、 ではないかと思うのであ 化し得る施設とは?

公共施設においてハコモノ批判が浮上しがち はないだろうか、 苓北町ではコミュニティの なのも関係性の喪失した環境から生まれざる を得ないという成立時の問題に起因するので 活性化を考えるためにわれわれが立ち上げた

WSの場そのものを施設のプログラムとすると いうことで、職能的に外側にいながら当事者 れを見極めることは設計の枠組みや建築のあ たり得ることの矛盾を解いている。「何を?」 という問いかけは今後増えてくるだろう. り方の可能性を開いていくように思う。 町民,建築学科学生,苓 北町民ホール開館準備委 ・中学生, 老人クラブ

ワークショップからコミュニティへ

WSは, 何かの解決を導き出すための手段やあ る決定を正当化する方便などではなく、関係 性を取り戻したり、紡ぎ出したりする場であ 苓北町のMSでは途中から, 何が必要かを採 る受動的なWSから、その何かを実行する積 極的なWSへと変わっていった.WSという仮 想の空間で想定された場や人との関係や役割 が回を重ねることによって実体化し、仮想の 企画が徐々に現実の出来事になっていくプロ セスの中で、WSは、仮想の空間から現実空間 ヘシフトし, コミュニティそのものに置き換 って、それ自身が目的なのではないだろうか 717204

建築は現象に昇華する

このように"建築"が建物からはみ出して、現 から拡張されて, 建築を核とした人びとの活 こと、といった方向に向かうのではないだろ ったし、いかにそれを現実に定着させ、持続 象として昇華していく中に,職能の限界を感 じつつも可能性が見え隠れしているように思 動を継起すること、それぞれの自発的な建築 行為を継続的に発生し続ける環境を構築する させるかを設計(?)することに、建物の設計 より遥かに多くの時間とエネルギーを割くこ かたちを変えて継続しており、できればわれ こうして考えると、建築の行為は建物の設計 とになった.WSは現在,運営委員会として (阿部仁史) われもかかわり続けていきたいと考えている。 うのである



7,460~9,840mm ボランティア ホール:7,460~9,840mm 屋: 3,000mm 情報コーナ 天井高

反射部:シナベニア t=6mm OS+ス ギ押縁30mm角 OS 吸音部:ケ

スギ板 t=15mm (w=120mm) 南 京下見張 竪羽目板張+ガードラ

ック2回塗り (和信化学)

丰押縁30mm角 OS 吸音部:

ラスウールクロスt=50mm+スギ

押線30mm角 0S

Jata Sheet

天井 着色グラスウール t=50mm (相ファイバーグラス) PB t=95mm

R

EP 有孔 PB t=9.5mm EP

8:30~17:00 (平日)

受付時間 利用時間 利用案内

検討中 休館日

モルタル t=30mm金ごて仕上げの上 開口部 木製建具 鋼製建具 アルミサ ッシュ (YKKap)外構 脱色アスファルト舗装仕上げ クリート刷毛引き仕上げ スファルト舗装仕上げ 内部仕上げ 胀 北東2m 南西6m 南東4m

地域地区 都市計画区域外

道路幅員

担当/今川憲英 小澤雄樹 担当/小林貞夫 中島一則

FIS&PARTNERS

開師

口秀夫

総合設備計画東北事務所

設備

整室: 2,300mm

 \mathbb{K}

担当/阿部仁史 小野田泰明

7 hui

阿部仁史+小野田泰明+阿部仁史

建築

熊本県天草郡苓北町志岐444-1

苓北町民ホール

建主 熊本県天草郡苓北町

主要用途

構造 木造 一部鉄筋コンクリート造

駐車台数 35台

布基礎

杭·基礎

-ディネイト 角館政英光環境計画

配理

空調設備

ホール1,000円/楽屋

使用料 (1時間)

150円/集会室150円/ピアノ500

円/音響·照明500円

tel. 0969-35-1324

問合せ

エポキシ系床塗り材塗布 (ケミク 目板張+ガードラック2回塗り スギ板 t=15mm (w=120mm) 竪羽 リートEPクリア: ABC商会) (和信化学) 器出

空調方式 空浴ヒートポンプパッケージ

方式

矢口秀夫

担当一阿部仁史

部川 建築

阿部仁史アトリエ

担当/角館政英

熱源 電気

衛生設備

中村建設+カネマツ建設工事共同

PB t=9.5+9.5mm EP

モルタル t=30mm金ごて仕上げの上 リートEPクリア:ABC商会) シナベニア t=12mm VP 础 长

給湯 局所式電気給湯器方式

H H

担当/岡田直士 川端哲明

企業体

下水道直接放流方式 高圧受電方式

電気設備

330kVA 契約電力 210kVA

設備容量

受電方式

衛生·電気 三和電工設備 担当/五嶋末徳 岡部欣児

. 問

サンケンエンジニアリング

難

担当/筒芳成 林幸夫

防災設備

米

担当/中野孝啓 坂本昌子

集成材躯体 宮崎ウッドテクノ

上水道本管直結方式

 松 排水

リートEPクリア: ABC商会) 怅

デッキプレートの上 OP 쐆

2000年12月~2001年3月

2001年6月~2002年3月

施工期間

工事費

設計期間

240,757,000円 40,305,000円 32,510,000円 26,788,817円 26,788,817円 総工費 462,231,917円

建築

敷地面積 3,830.14m²

担当/宮下昇

レイジュウ

外構

934.70m²

機械 外構

消火 屋内消火栓設備 消火器設備排埋 自然排煙

ペット t=6.5mm 有孔纖維入 PB t=8mm EP ボランティアビューロー タイルカー 床 壁

ABC商会)

エポキシ系床塗り材塗布(ケミク モルタル t=30mm金ごて仕上げの上 天井 シナベニア t=9mm VP 情報コーナー

信化学) シナベニア t=6mm OS

天井 PB t=12.5mm+ロックウール吸音

エポキシ系床塗り材塗布(ケミク スギ板 t=15mm (w=120mm) 竪羽 目板張+ガードラック2回塗り(和

上げの上エポキシ系床塗り材防滑 仕様塗布(ケミクリートEPクリア ステージ部:ナラ 床 客席部:モルタル t=30mm金ごて仕 フローリング t=15mm OS ボーア

ライプ工法:田島ルーフィング) +軽歩行用化粧仕上げ材 (パリキ

10,360mm 軒高 8,950mm ホール:10,260mm 情報コーナ —: 8,280mm 集会室: 3,100mm

最高高

アスファルト防水断熱工法

屋根

外部仕上げ

建へい率 24.4% (許容:無指定)

60m²

933.36m²/2階 993.36m

泗

延床面積 建築面積

容積率 25.9% (許容:無指定)

階数 地上2階

ヤップ工法:田島ルーフィング)

外壁 1階:コンクリート打放し撥水材塗 布 2階: 化粧サイディング張 板 t=12mm EP

班回報

南小国町営住宅杉田団地建替計画(矢津田地区)

熊本県阿蘇郡南小国町大字赤馬

所在地

1階 117.27m²/2階 秋田忠 片山和俊/DIK設計室+太宏設計 小川祥子 (DIK設計室) 担当/片山和俊 中山淳 河津修司 町営住宅 場201 · 202 南小国町長 主要用途 建築

增田建築構造事務所 田雄一 (太宏設計) 構造

OF 担当/増田一真 田中建 (元所員) 担当/機械:村上隆光 電気: DIK設計室+太宏設計事務所 超当/中山淳 甲田雄-弦設備設計事務所 設備 配單

708.59m² 1,262.94m² 敷地面積 3,490.84m² 建築面積 延床面積

施工期間 20 外部仕上げ

屋根 和瓦

最高高 7,850mm 軒高 5,800mm 住居ペア) 建ぺい率 20% 2,800mm 地上2階 容積率 36%

3,760mm ~ 5,700mm 天井高 1階居室:2,390mm 主なスパン 3,760mm~5,70 **道路幅員** 東5.8m 西4.3m 地域地区 指定なし

駐車台数 20台 構造 鉄筋コンクリート造+木造 杭・基礎 杭基礎 設計期間 1999年12月~2001年3月 2001年10月~2002年3月

天井 1階:コンクリート下地結離ナイン 2階:石膏ボード t=9.5mm AEP 複層フローリング t=12mm 石膏ボード t=12.5mm AEP アルミサッシュ 居間・食堂・台所 和室 压 壁

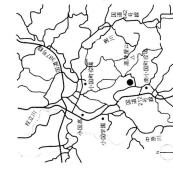
1階:コンクリート下地結解ナイン 2階:石膏ボード t=9.5mm AEP 床 畳 t=55mm敷き 壁 石膏ボード t=12.5mm AEP 天井 撮影 一部木製建具

題口部

129.63m² (連棟

1階 62.81mッ/2階 67.75m³ (2階建て

住居ペア)



22 3